

広報

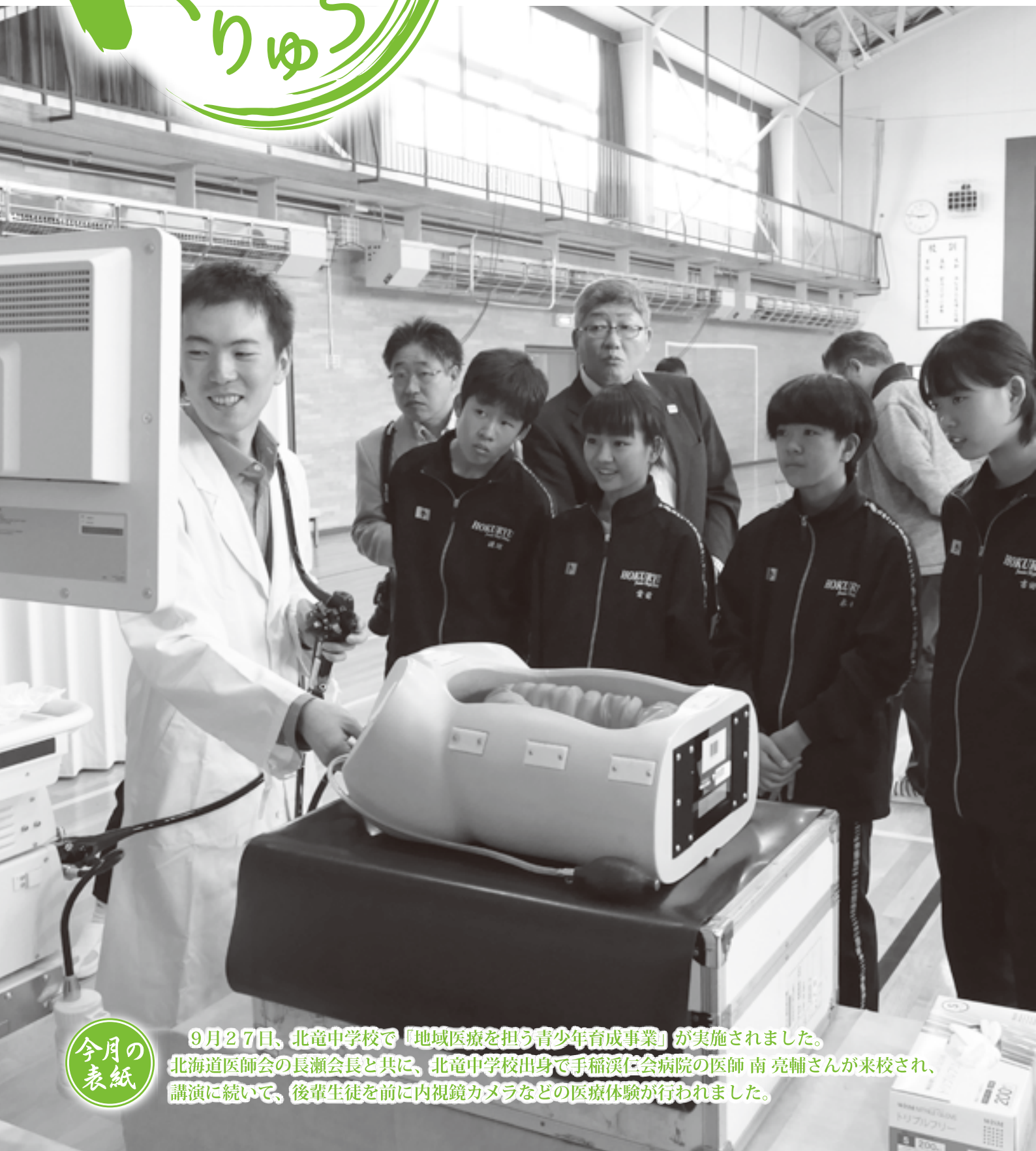
ほくりゅう

2018

11

No.639

平成30年度町行政懇談会開催のお知らせ…2P
北竜町ふるさと納税の現況について…3P
平成29年度介護保険の状況について…8P



今月の
表紙

9月27日、北竜中学校で『地域医療を担う青少年育成事業』が実施されました。
北海道医師会の長瀬会長と共に、北竜中学校出身で手稲溪仁会病院の医師 南 亮輔さんが来校され、
講演に続いて、後輩生徒を前に内視鏡カメラなどの医療体験が行われました。

みなさんの声をお聴かせください

平成30年度町行政懇談会開催



町では「町民主役のまちづくり」の観点から、町民の意見・要望を町行政に反映するため、多くの町民の意見や要望をお聴かせいただきたく町行政懇談会を開催いたします。

この機会に皆さまのご意見やご要望をお寄せください。多くの町民のご参加をお待ちしています。

月 日	時 間	町 内 会	会 場
11/12 (月)	13:30～14:50	板谷・桜岡・和町・和本町	公民館
	15:30～16:50	和	和コミセン

※その他の町内会は集会に出向く『町民対話プロジェクト』での開催です。

【町行政懇談会に都合がつかず来られない方へ】

毎月町長室開放デーも実施しておりますのでお気軽に町長室にお越しください。
今月の開放デーは下記のとおりです。

佐野町長とのふれあいプロジェクト

11月の町長室開放デーは、20日(火)です。

午前10:00から12:00まで 午後2:00から4:00まで

皆様お気軽に町長室にお越し下さい。

北竜町ふるさと納税の 現況についてお知らせいたします

平成30年10月14日現在、北竜町へ

16,264件

184,063,500円

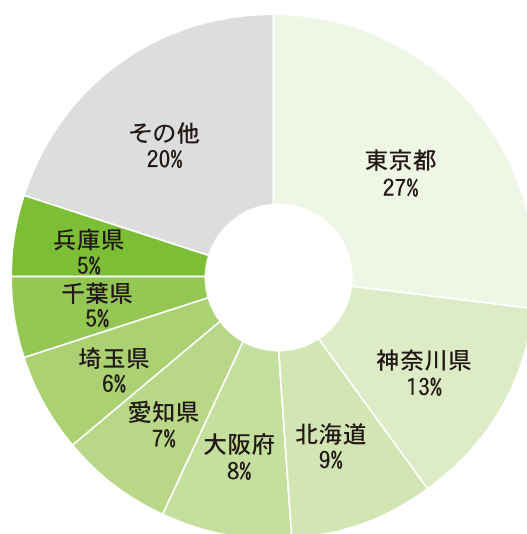
のふるさと納税がありました。



また、全国各地から沢山のメッセージが届いておりますので、一部をご紹介します。

- 美味しいお米に巡り合えて良かったです。これからも農業をはじめ地域の発展を願っています。
- ふるさと納税を始めてから毎年申し込ませていただいております。粘りけが強く、冷めても美味しくいただけるのが良いですね。妻も気に入っており、つわりが始まって食べられる唯一の米で助かっています。
- ふるさと納税で北竜町の玄米を初めて食べました。もみ殻などが混入してなくて、とてもきれいなお米だと思いました。味も美味しいです。いつか、向日葵を見に行きたいです。
- いつも美味しいお米をありがとうございます。今回はお米をお願いしますが「田からもち」の味も捨てがたい！もっと多くの人に、この味を知ってもらってスーパー等で簡単に買えるようになってほしいです。
- 北竜町のお米は玄米で食べても最高に美味しい、日本で一番のブランド米だと思います。美味と健康を頂き、心から感謝しております。北竜町の皆様、本当にありがとうございます。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。
- いつからか忘れましたが、家で戴くお米は、北竜町のものだけとなりました。もう何回お願いしたことかわかりませんが、これからもよろしくお願い申し上げます。ひまわりは、数年前まで毎年見にっていました。子供達が大きくなり、次はお米で北竜を感じている毎日です。
- 何度も寄付させて頂いてます。とても美味しいお米です。町を上げて農業を減らす活動を少しばかりですが、応援します。これからも綺麗な環境を保ち、安全で美味しいものを作って下さいね。
- 毎年メロンが楽しみです。これからも頑張ってください。

都道府県別申込み件数
(2018年4月1日～9月30日)



皆さんからの心温まる応援メッセージは、
町ホームページのふるさと納税コーナー・北竜町ポータルサイトにて、ご紹介しております。

立命館慶祥高等学校と地方創生 人材育成制度に関する協定締結

立命館慶祥高等学校と北竜町は、産業・教育・文化・健康・福祉・まちづくり等の様々な分野において相互に連携し、地域社会の発展と人材育成に寄与することを目的に、9月11日に連携協力協定を締結しました。

今後は、地元自治体のために活躍したい・活躍が期待できる中学生の入学を町長が推薦する「首長推薦制度」や、立命館慶祥中学校・高等学校や立命館大学の教職員・学生・大学院生と連携協力した「地域活性化に関する取り組み」等による連携が期待されます。



日本道路建設業協会北海道 支部から発動発電機の寄贈

一般社団法人日本道路建設業協会北海道支部より、道の駅サンフラワー北竜に発動発電機が寄贈され、9月28日に贈呈式が行われました。

これは日本道路建設業協会の社会貢献活動の一環として実施されたもので、寄贈された発動発電機によりサンフラワー北竜における緊急時の体制が一段と強化されることとなります。竹内常務からは「地域の皆様、ご来館いただくお客様へ更なる安心と快適さを提供できるよう務めます」と感謝の言葉を述べられました。

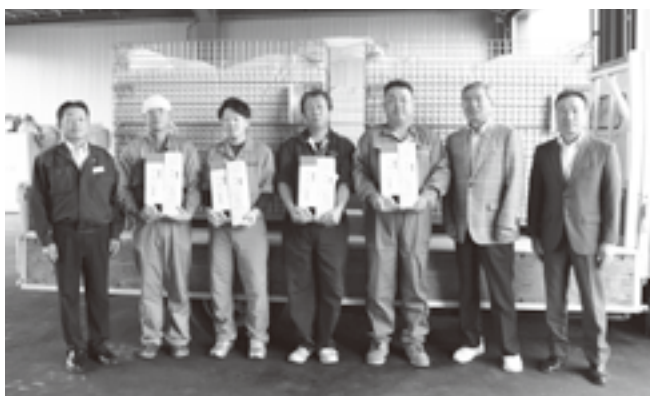


平成30年産米の 出荷が始まりました

9月17日からもち米の、9月20日からうるち米の稲刈りが始まり、JAきたそらち北竜支所にて9月22日より平成30年産米の本格的な出荷受入が始まりました。

もち米では西川の藤井啓二さん、吉田健さん、岸本博貴さん、吉田屋ファーム(株)、(株)藤井ファームが「はくちょうもち」を、うるち米では和の斉藤克司さんが「ななつぼし」を、岩村の岩倉祥隆さんが「ゆめぴりか」を初出荷されました。

また、10月6日には北竜町農畜産物直売所「みのりっち北竜」前にて新米まつりが開催され、とれたての新米を目当てに大勢の方が来場されました。新米の他に新鮮野菜の販売や、そば食楽部北竜による手打ちそばの販売、ジンギスカンの無料配布なども行われ、会場は大賑わいでした。



地域医療を担う 青少年育成事業を実施

地域の医師不足に対応するため、道・道医師会・市町村が連携し、地域の中学生を対象に医療体験事業を実施し、将来、道の地域医療を担う人材を育成する目的で、9月27日、北竜中学校で「地域医療を担う青少年育成事業」が実施されました。

講演会では、北海道医師会の長瀬会長が「夢を育てよう」をテーマに、医療の歴史から最新技術、医師数の現状などについてのお話がありました。また、北竜中出身で手稲溪仁会病院の医師 南 亮輔さんからは、医療の道に進むきっかけや夢に向かって努力することの大切さが伝えられ、生徒達が熱心に耳を傾けていました。

続いて行われた医療体験では、内視鏡カメラ挿入・エコー検査やAEDの実演、手術衣を着用し手術用具を実際に触れてみるなどの体験が行われ、生徒達からは「難しかったけど初めての体験で楽しかった」などの声も聞かれました。

また、同日の夜には地域住民を対象とした「地域医療を考える」講演会も開催され、長瀬会長、小熊副会長が道医師会の取り組みなどについて講演されました。



深川地区消防組合 3 消防署 で合同救急救助訓練を実施

10月5日、北竜消防団第2分団碧水詰所前において、国道上での多重交通事故の発生により、複数の要救助者が車内に閉じ込められている状況を想定した、救急救助訓練が実施されました。

訓練には北竜・沼田・深川の3消防署員23名が参加。救助隊・救急隊が連携して油圧器具及び破壊器具等による救急救助活動を実施しました。



「ふかがわカップ全道大会」 北竜ドラゴンキッズ準優勝！

北竜ドラゴンキッズバレーボール少年団が9月15・16日に深川総合体育館で開催された「第29回ふかがわカップ全道小学生バレーボール大会」に出場。

道東代表の標津レグルスとの決勝戦ではフルセットの末、残念ながら惜敗となりましたが準優勝の成績を収めました。また北空知の男子チーム「深川JB」(佐藤快音5年生所属)も同大会にて3位に入賞しました。



商業活性化施設ココワで 「スマイル教室」を開催

9月27日、「介護予防と口の健康の耳よりな関係」をテーマに、NPO法人地域リハ実践プロジェクト「りらいふ」の言語聴覚士 北風祐子氏を招いて、スマイル教室を開催しました。

元気でいきいきとした生活をするためには、お口の健康を保つことも大切であることや、生活に取り入れられそうな口腔ケア・舌や口まわりの筋力を維持するための動きについて学びました。参加者からは「とてもよかった。もっと大勢の人にも知ってもらいたい」との感想も聞かれ、今後の健康づくりに役立つ内容でした。



北竜町防災訓練が行われました

10月13日、和東町町内会を対象とした北竜町防災訓練が行われました。午前10時30分に大雨・洪水警報に基づく居住地域への避難勧告が発令されたとの想定で、防災無線による放送、並びに広報車による周知を受け、和東町町内会の避難所である老人福祉センターに訓練参加者が徒歩で避難しました。

老人福祉センターでは避難者名簿の受付けの後、ダンボールベッドの組み立て、深川警察署の三浦氏と碧水駐在所長の藤原氏によるハザードマップを用いた防

災講話、北竜消防による消火訓練が実施され、訓練終了後には、北竜消防の滝本支署長から「災害はいつ起こるかわかりません。日常より災害に備えて今後も訓練参加頂きたい」との講評がありました。

また、同日、恵岱別河川敷地では北海道防災総合訓練が実施されており、自衛隊の設置した架橋を、警察・消防の緊急車両や、支援物資配送の車両等が通過する訓練が行われました。支援物資は老人福祉センターにも配送され、訓練参加者に配給されました。



ダンボールベッドの組み立て



防災講話



消火訓練



架橋による訓練

和気あいあい 笑顔いっぱいの敬老会

9月19日、75歳以上の方を対象に老人福祉センターで敬老会が開催され、175名の方が出席されました。

会は佐野町長の挨拶から始まり、佐々木議長の祝辞ののち、米寿を迎えられた出席者5名に町長から米寿祝い金が贈呈され、80歳以上で60年以上居住された出席者9名には永住功労者表彰が贈呈されました。

続いて、吉尾社会福祉協議会長の乾杯で宴に入り、恒例のアトラクションでは、和保育園児による元気いっぱいの歌とダンス、歌謡舞踊永和会と北竜剣詩舞同好会による華麗な演舞、和大正琴同好会による見事な演奏が披露され、皆さん楽しいひとときを過ごされました。



■休館のお知らせ

- 11月12日 ホテルのみ休館
- 11月13日～15日まで全館休館
- 11月16日より通常営業いたします。



【サンフラワーパーク北竜温泉 TEL 34-3321】

サンフラワー
パークから
お知らせ

■風しんの流行に備えましょう

現在、関東で風しん患者が急増し、道内でも数名の発生報告があり、流行の注意喚起がされています。

風しんは、特に妊婦さんが感染すると、赤ちゃんが障がいをもって生まれることがあるため、地域全体で予防することが大切です。そのため、今まで風しんにかかったことがない方・予防接種が一回以下の方は予防接種をご検討ください。

北竜町では一部の方に予防接種費用の助成をしています。

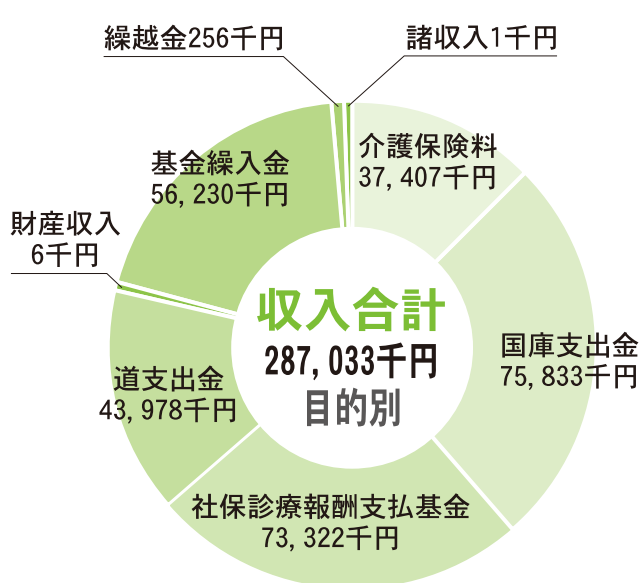
- 対象：19歳から50歳の北竜町民で、
 - ① 妊娠を希望している既婚女性とその配偶者
 - ② 妊婦の夫
- 内容：風疹単抗体ワクチンもしくは麻疹・風疹混合ワクチン1回分の費用の全額
- 手続き：下記までお問い合わせください



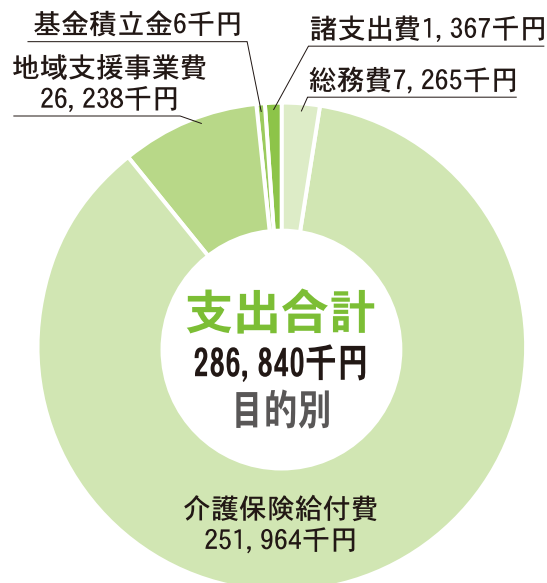
【問い合わせ先】役場保健指導係 TEL 34-2111

平成29年度介護保険の状況について お知らせいたします

■平成29年度介護保険特別会計収支内訳



収入



支出

■北竜町地域包括支援センターをご利用ください。

- 最近自宅で入浴することが大変になった。
- 1人暮らしあるいは高齢者夫婦で暮らしているけれど、買い物や家事ができなくなってきた。
- ものの忘れが進行してきている。また、認知症の人にどう対応して良いのかわからない。
- 病院から退院するけれど、同居している家族だけでは介護できないので、介護サービスを利用したい。
- 足腰が弱くなって転びやすくなったので、自宅に手すり等を設置したい。
- 足腰が弱くならないために体操に参加したい。

など、高齢の皆さんやご家族の介護に関する悩みの相談や介護サービス等の利用手続き等のお手伝いをします。いつでもお電話してください。

問い合わせ先：役場住民課介護予防係（地域包括支援センター）

TEL 3 4 - 2 1 1 1 または TEL 3 4 - 2 7 2 7



和保育所の 入所申込みについて

平成31年度における和保育所の4月入所申込みにつきましては、在所児も含めまして、平成30年10月31日（水）までに申込をされるよう、入所見込者へ連絡させて頂いております。

入所希望があり、申込書の提出がお済みでない方におかれましては、忘れずに提出下さいますようお願い致します。また、未満児クラス（3歳児以下）のお子様の保育所への入所につきましては、下記の点にご留意の上、申込をされますようお願い致します。

入所条件

1. 4歳児クラス以上は入所条件はありません。
2. 未満時クラスは（3歳児以下）は両親共働きで家庭において保育できない場合に入所いただけます。

※共働きでなくなった場合は、退所していただくこととなります。

（出産なども含む）

特例（働く保護者の方のみ）

1. 延長保育

定時にお迎え出来ない場合に限り時間を延長して保育を行います。

○延長時間：「月～金」午後4時～午後6時

○保育料：300円～3,000円（利用時間によって変わります）



2. 拡大延長保育

延長保育に加え、更に朝30分、夜30分間拡大して保育を行います。

○延長時間：「月～金」午前7時30分～午前8時、午後4時～午後6時30分

○保育料：一律5,000円（月額）

3. 休日保育

土、日、祝日、お盆、年末年始に保育を行います。

※ただし、お盆（8月15～16日）、年末年始（12月30～31日、1月1～3日）、年度休み期間中、所内美装清掃は完全休所とします。

○保育時間：午前8時～午後4時

○保育料：一律1,000円（日額）（土曜日午後半日でも同額）

入所の申込及び問合せについては、役場住民課福祉係（TEL 34-2111）までお願いします。

議会だより

一般質問

9月12日に開会された第3回定例会では、3名の議員から3件の一般質問がありました。



北島議員

町内における「インフラ整備」の優先順位について

北島議員

近年、老人住宅や町営住宅、温泉の改修工事、商業活性化施設の建設など、多額の予算を投じた事業が多くなっている。

31年度には保育所の新設工事も控える中、観光の中心である観光センターの合併浄化槽のオーバーフローによる悪臭の問題や融雪・豪雨による河川等の護岸の崩壊や農地への水の流入などが当たり前のように起こっているが、町の対応は応急処置程度が殆どで根本の解決に至っていない。

このような状況の中、新設の保育所に隣接した公園の整備なども企画しているようだが

必要性に疑問を感じる。31年度から10か年の「北竜町総合計画」を策定中であると思う

がしっかりとした予算をかけた既存の環境整備を進めるべきと考えるが、見解をお聞かせ願いたい。

佐野町長

町づくりの基本であるインフラ整備は、現状での課題解決や町民からの要望を踏まえ、計画的かつ効率的に事業を実施している。観光センターの合併浄化槽については汚泥汲み取りの回数を増やす事で対応したが、次年度以降については調査結果を踏まえ前向きに対応したい。また、18ある町河川については、全て

を調査・改修するには多額の経費と日数を要するため、継続的に実施している護岸整備や河床掘削、立木伐採などを行っていききたい。

公園整備については、他町ではどこにでもある町民のやすらぎと憩いの場として必要であるとともに、町外からの移住定住者や交流人口の増加を図るため計画している。

現在策定中の新たな総合計画は新規事業に加え、各公共施設の改修、更新、各種施策を検討し、緊急性を配慮しつつ、中期財政計画や公共施設等総合管理計画に基づき計画的かつ効率的な実施に努めるとともに、国・道等の補助金活用も見据え実施年度を検討していききたい。

北島議員

すべての町河川や町道、水道の改修・整備には多額の費用を要する事、国や道の補助事業も年々要件が厳しくなり採択されない場合が多い事も承知しているが、災害等で補助が出たからといってその箇所だけを復旧しても隣接する部分が再度崩壊するといった

危険もある。

例えば、今回の豪雨で崩落した尻無川の護岸ブロックは、以前から老朽化のため対岸が融雪により2度崩落しており、復旧工事はなされたが、当時から未施工箇所は不安視していた。町道も隣接しており、もし崩落規模が大きければ地域住民の生活に多大な影響を及ぼしかねない。町も、ある程度、事前対処が必要な箇所は把握していると思うので、そのような場所にウェイトを置いた予算配分は出来ないのか。

佐野町長

今後も、ゲリラ豪雨など想定外の大雨に対処する為、建設課を中心に町河川の洗い出しをしていきたい。全ての調査・改修は出来ないが都度、補修・応急処置をしながら現場の状況を把握しており、議員の言われるとおりになることは難しいと思うが、総合計画にないものも緊急性に応じて実施していく。

北島議員

災害になる可能性のある場所を事前に改修する事が町民

の生活を守る上での「緊急性」であって公園の整備等に予算をさく事ではないと思う。毎年、1か所でも2か所でも、しっかり予算を組んで対処すべきだと思う。

佐野町長

しっかり調査した上で緊急性に応じて総合計画にも反映し、改修計画も立てていきたい。

大矢建設課長

河川計画を作成するには18河川の調査だけで5年から10年かかる。調査実施計画は記載できるかもしれないが総合計画の10年間で河川ごとの優先順位をつけた施工計画を記載する事は困難。

北島議員

助成や補助事業在りきではなく、町費持ち出しであつても、住民や町が把握している要注意河川等があると思うので、そのような箇所を積み上げて事前対処に心がけて頂きたい。



山本議員

排水機場の現状について

山本議員

今年7月3日大雨が降り、町内それぞれの排水機場に於いてのトラブルについて伺う。

○碧水排水機場に於いてはエンジンの不調により排水中に2度にわたり排水が出来なくなった。

○和排水機場に於いては岩見沢の機械メーカーが来て排水作業をした。

○培本社排水機場に於いては4時間程エンジンがかからず排水作業が遅れた。

いずれも大きな被害の発生が無かったようだが、点検整備が不十分と思われるが、今後の対応について伺う。

佐野町長

本年7月の局地的な豪雨による内水位の上昇により、町内3ヶ所の排水機場が排水作業を行ったところである。各排水機場は、例年春先に保守

点検業者に業務委託を行いポンプ及び各種操作設備等の保守、始動点検を行っているところである。

しかしながら各排水機場は建設から和で30年、培本社で28年、碧水で25年経過しておりこの間、各種機器類及び施設の補修等を行ってきたが経年劣化は否めない状況である。今後施設並びに各設備の補修、更新計画を進めて行く。また、運転操作訓練等も定期的に実施し、計画的な維持管理に努める。



松永議員

北竜町地域公共交通について

松永議員

乗合タクシーの登録について、気づいた点を申し上げたい。まず、運行時間について不備・不公平を感じた。地域によつて運行がされない時間帯があり、乗車できない人が居る。人口1,880人、65歳以上が825人、率で43.9%、75歳以上が498人、率で26.5%と多くの高齢者がいる中、年齢によつては運転免許証を自主返納している人もおり、通院・買い物など移動の足が必要になると考える。

地域公共交通は平成27年度より施行しているが、地域公共交通会議のメンバーは何人で協議を行っているのか。また、運転免許証の自主返納については現在どこまで、進んでいるのか。

他の自治体においては運行

内容を改善しているところもあり、今後、北竜町地域公共交通についての内容の改善は考えているのか、理事者の考えを伺う。

佐野町長

乗合タクシーは和ハイヤーに委託で、美葉牛碧水方面5便、竜西和方面6便の運行を行っている。質問のあつた運行がされていない時間帯とは美葉牛碧水方面の8時40分役場着の便のことと思われるが、この時間帯には住民混乗スクールバスが2便運行しており、乗合タクシーの代用と考えている。

しかし、指摘のとおり高齢化率の上昇や運転免許証の自主返納者の増加が見込まれる中、利用者の利便性の向上のため、また、利用者からはアンケートで意見聴取を行っており、その内容を踏まえて、

運行の見直しも有り得ると考えている。

なお、地域公共交通会議のメンバーについては、委員18名・事務局3名で構成されている。

有馬住民課長

北竜町高齢者運転免許証自主返納サポート事業については、平成27年度は15名、28年度は8名、29年度は12名、30年度は現在のところ7名の方がそれぞれ返納されている。トータルでは42名になり、それぞれ、その方達には3年間利用できる5万円分のタクシーチケットを贈呈している。実績については27年度が26万2千円、28年度は19万3千円、29年度は39万8千円の利用状況になっている。

松永議員

スクールバスは家の前まで来ない。乗合タクシーは家の前まで来るが、これは不公平ではないか。人数が少なくとも乗り合いタクシーの委託業者の能力があるから、対応できるのではないか。少しでも公平となるように考慮して頂きたい。また、アンケートの

結果について、教えて頂きたい。

さらに、地域公共交通会議のメンバーについて会長は副町長だが、国土交通省や空知振興局、バス関連の委員などいるが、簡単に集まらないのではないかと返納について一定の効果はあると考えているが、高齢者にもっと配慮が必要と考えるが、理事者の考えを伺う。

佐野町長

運転免許証の自主返納については大きな効果があり、死亡事故死ゼロにつながっている。また、全国でこの事業は北竜町が最初に行っており、町としての体制は評価されるものと考えている。

南波企画振興課長

各時間帯の中で、対応しています事については理解願いたい。ただ、スクールバスは自宅には来ない、不公平については理解できる。不便という声について、会議で話された結果をもって、その都度、改善をしていきたいと考えているが、会議の年度は10月から9月となっており、10月改

正となっている。6月の会議でスクールバスの時刻について協議しており、中身については毎年変更・改善している。また、アンケートについては利用者より委託業者に提出され、会議に反映している。

なお、この会議については国の補助金をいただいて運営している。また、会議開催については陸運支局等と打合せをし、副町長が会長となつて会議運営を行っており、協議会名で案内をし、出席していただいている。



議員

コラム



今年は災害が多い。9月5日にやって来た大型台風21号、6日の北海道胆振東部で発生した地震など、考えさせられたことが沢山ある。小さい時から、停電は何度も経験してきた。それでも、先日のように長い時間の停電は無かつたように感じる。ただ、昔は水道が井戸水で、炊飯器がガス釜、トイレは汲み取り式、ストーブは薪・石炭ストーブだったので、そう感じているのかもしれない。

今回の停電期間は町内でおおよそ、和地区で半日、碧水地区で1日だったが、非常に長く感じた。グループホームを経営していることもあり、照明、IHコンロ、今回、暖房は考えませんでした。電気に依存する生活に慣れ過ぎていると感じた。電気ブレーカーをOFFにして、発電機により、施設内に通電し、ほつとした。TVの地デジチャンネル放送は入らず、BSチヤンネルの放送は入った、その際には情報があり安心した。短い時間の出来事だが、食材、日用品が消えた、燃料が少ししか手に入らない。また、車を運転して感じたことは道路が寸断されていたら、どうなっていたのだろうか。病院へはどう対応できるのか。短期間ではあるが、色々考えさせられた。

文明社会の中で生活している。考えがまだまだ甘く、電気がついた時、これで大丈夫と思った。この後数日間、物資の流通が悪くなる。物が製造されていないし、倉庫からものが出てこない。道内全て被災を受けたのだから、当たり前。自分の周りしか見えていないことに情けなく感じた。被災した時の生活、避難場所での生活を今一度考える。被災の少ない地域にいるが、もっと、しっかりと災害について皆さんと一緒に考えていきたいと思う。

（藤井雅仁）

議員の賛否の公表（北竜町議会では予算議会における議員の賛否を公表することとしています。）

平成30年第3回定例会（会期：9月12日～14日）

○：賛成 △：意見を付与して賛成 □：修正を求め賛成 ×：反対 ー：議長の為賛否無し

▽議 案 件 名	北島	藤井	小松	佐光	小坂	松永	山本	佐々木
専決処分の承認を求めることについて 〔平成30年度北竜町一般会計補正予算(第2号)について〕	○	○	○	○	○	○	○	ー
教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	ー
公平委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	ー
固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	ー
財産の無償譲渡について(旧アパレル縫製工場)	○	○	○	○	○	○	○	ー
財産の無償譲渡について(旧鉄道官舎)	○	○	○	○	○	○	○	ー
公益法人等への職員の派遣等に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	ー
乳幼児等医療費の助成に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	ー
北空知葬斎組合規約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	ー
北空知葬斎組合の解散について	○	○	○	○	○	○	○	ー
北空知葬斎組合の解散に伴う財産処分について	○	○	○	○	○	○	○	ー
北空知衛生センター組合規約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	ー
平成30年度北竜町一般会計補正予算(第3号)について(原案)	×	×	○	○	×	×	×	ー
※平成30年度北竜町一般会計補正予算(第3号)については 修正動議が提出されました(後記)								
平成30年度北竜町一般会計補正予算(第3号)について(修正案)	○	○	×	×	○	○	○	ー
平成30年度北竜町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	ー
平成30年度北竜町介護保険特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	ー
平成30年度北竜町特別養護老人ホーム事業特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	ー
平成30年度北竜町農業集落排水事業 及び個別排水処理事業特別会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	ー
平成30年度北竜町簡易水道事業会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	ー
本会議における質疑の件数	質疑 0件	質疑 1件	質疑 1件	質疑 0件	質疑 0件	質疑 1件	質疑 1件	ー

決算審査特別委員会（9月13日～14日）

○：賛成 △：意見を付与して賛成 □：修正を求め賛成 ×：反対 ー：委員長・監査委員の為賛否無し

▽委 員 会 付 託 案 件	北島	藤井	小松	佐光	小坂	松永	山本	佐々木
平成29年度北竜町一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	ー	○	ー	△
平成29年度北竜町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	ー	○	ー	○
平成29年度北竜町立診療所事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	ー	○	ー	○
平成29年度北竜町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	ー	○	ー	○
平成29年度北竜町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	ー	○	ー	○
平成29年度北竜町特別養護老人ホーム事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	ー	○	ー	○
平成29年度北竜町農業集落排水事業 及び個別排水処理事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	ー	○	ー	○
平成29年度北竜町簡易水道事業会計決算認定について	○	○	○	○	ー	○	ー	○
決算委員会における質疑の件数	質疑 2件	質疑 1件	質疑 2件	質疑 0件	ー	質疑 4件	ー	質疑 2件

町内会長との意見交換会（6月29日）で出された意見を質疑をいたしました。

質疑項目	質疑内容	答弁内容
町内会合併について	碧水地区4町内で合併の協議がなされているが、町として進捗状況を把握しているのか？	32年1月を合併目標として聞いているが、各種要望は寄せられている。具体的な合併日程が決まれば対処して行きたい。
ひまわり油再生プロジェクトについて	地方創生交付金が無くなり、今後のひまわり油の方向性は？	油については好調な売上実績となっている。化粧品など他の方面での活用も検討している。推進室を新設し取り組んでいる。
老人憩いの家の今後について	老朽化による改修などの考えは有るのか？	現施設での活用をする。葬儀場としての活用が主である。今後については総合計画などで示して行きたい。
商業活性化施設について	駐車場の冬期除排雪・出入り口について懸念されているが対処しているのか？	まだ1年を経過していないので、今後の状況を見て判断したい。



お知らせ

今月の行政相談

毎日の暮らしの中で行政が行っている年金、道路、河川、窓口サービス等に対する、不満や苦情又は要望や意見などを受付ていきます。

相談は無料で口頭、電話、手紙での相談はいつでも受付ています。

今月の定例相談日

11月20日(火)

午後1時30分～3時30分

場所 老人福祉センター

行政相談委員

長谷川 秀幸

TEL 34・2611



巡回無料法律相談

沼田町実施の巡回無料法律相談会が開催されます(北竜町民も相談できます)。

【相談員】

旭川弁護士会所属
石井 洋文 弁護士

日時 11月8日(木)

午後2時～5時

場所

沼田健康福祉総合センター
(沼田町役場隣り)

予約受付

沼田町役場
総務財政課総務グループ
TEL 0164・35・2111

平成30年北海道胆振東部地震災害義援金受付開始

北海道胆振東部を震源とする最大震度7の地震により、北海道に大きな被害が出ました。

つきましては、被災された方々の生活を支援する為、義援金の受け付けを12月28日(金)まで、役場住民課において行っております。

また、募金箱も役場住民課窓口、老人福祉センター、サンフラワーパーク北竜温泉(売店)に設置しております。

町民皆様から寄せられた義援金は、日本赤十字社を通して、被災された方々のために使用されますので、温かいご支援をお願い致します。



11月の保健行事

- すこやかセンター親子自由開放
8日(木) 10:00～16:00 すこやかセンター
- 子育て相談(予約制)
12日(月) 10:00～15:00 すこやかセンター
- 男の料理教室
14日(水) 10:00～13:00 公民館調理室
21日(水) 18:00～20:00 公民館調理室
- ヘルシー講座
19日(月) 13:30～15:00 すこやかセンター
- 健康相談
28日(水) 10:00～11:00
すこやかセンター
13:30～14:30
碧水地域支え合いセンター
- にこにこベビーズ
29日(木) 10:00～12:00 すこやかセンター

休日当番医

月日	医療機関名	医療機関名(歯科) ※診療時間は9時～12時
11/3 (土)	深川市立病院 TEL 22-1101	杉村歯科医院 TEL 22-2323
11/4 (日)	深川市立病院 TEL 22-1101	メープル歯科 TEL 0125-24-5800
11/11 (日)	深川市立病院 (担当医・吉田医院医師) TEL 22-1101	船山歯科医院 TEL 23-2255
11/18 (日)	深川市立病院 (担当医・北竜町立診療所 所長 浦本 幸彦) TEL 22-1101	森歯科医院 TEL 0125-52-2789
11/23 (金)	斎藤整形外科医院 TEL 23-3737	小西歯科医院 TEL 0124-23-0102
11/25 (日)	深川市立病院 (担当医・町立沼田 厚生クリニック 院長 鳥本 勝司) TEL 22-1101	しらかば歯科 TEL 0125-76-4181
12/2 (日)	深川市立病院 TEL 22-1101	定岡歯科医院 TEL 32-4118

■夜間急病テレホンセンター TEL 22-4100

※急病のため夜間・深夜・土曜日の午後から診療を受ける場合は、夜間急病テレホンセンターに電話をしてから受診してください。

10分間のボランティア 献血にご協力ください

移動献血車が来町し、採血業務を行います。

この機会に多数の方が、献血にご協力くださいますようお願いいたします。

月日 11月20日(火)

場所・時間

●役場前

午前9時30分～10時50分

●農協事務所前

午前11時～正午

※前回同様献血の時間並びに場所が変わっております。ご了承ください。

11月30日は 個人事業税第2期納期限

個人事業税第2期分の納付書は、8月に第1期分納付書と一緒に発送していますので、お確かめの上、金融機関で納期限までに納めてください。

納付書がお手元にならない場合には、再度納付書を送付しますので、お早めに深川道税事務所までご連絡ください。

また、口座振替納税を利用したい場合もご連絡ください。

問い合わせ先

空知総合振興局深川道税事務所
TEL 23・3578

ちびっこひろば

○日時 11月7日(水) 10:00～11:30
場所 和保育所
内容 和保育所自由開放／お弁当体験(自由参加)
持物 お弁当体験参加時はお弁当

○日時 11月22日(木) 10:00～11:30
場所 すこやかセンター
内容 小麦粉粘土あそび
持物 汚れても良い服装

ピカピカキッズ

○日時 11月16日(金) 10:00～11:30
場所 すこやかセンター
内容 講話「スマホ・タブレットの使い方」／おやつ

北竜町地域子育て支援センター
TEL 34-3677

事業主の皆さまへ 年末調整等説明会

平成30年度年末調整等説明会が次の日程で開催されます。

日時 11月15日(木)

午前10時～

場所 すこやかセンター

問い合わせ先 深川税務署

TEL 23・2191



平成30年7月豪雨災害 義援金の受付終了

平成30年台風第7号等により被災された方々のために、行っておりました義援金の受付を、9月28日を持ちまして終了させていただきます。

町民皆様の温かいご支援を頂き、誠にありがとうございました。また、なお、皆様から寄せられた義援金は、日本赤十字社を通して、被災された方々のために使用されます。

国の教育ローン(日本政策 金融公庫)のご案内

「国の教育ローンは」高校、短大、大学、専修学校、各種学校や外国の高校、大学等に入学・在学するお子さまをお持ちのご家庭を対象とした公的な融資制度です。

融資額 お子さま1人につき 350万円以内

金利 年1.76% ※母子家庭の方などは年1.36%

(平成30年8月31日現在)

返済期間 15年以内 ※母子家庭の方などは18年以内

ホームページ

「国の教育ローン」で検索

問い合わせ先

教育ローンコールセンター

0570-0008656

(ナビダイヤル) 又は、

03-5321-8656



「必ずチェック 最低賃金! 使用者も、労働者も」 北海道最低賃金

北海道内で事業を営む使用者及びその事業場で働くすべての労働者(臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む)に提供される北海道最低賃金が次のとおり改定されました。

最低賃金額 時間額 835円

効力発生年月日 平成 30年 10月 1日

厚生労働省 北海道労働局 労働基準監督署(支署)

警察だより

未来へと命を繋ぐ

189（いちひやく）

■児童虐待防止の推進

児童虐待事案の取り扱いには年々増加しており、尊い子供の命が奪われるなどの痛ましい事件が後を絶ちません。

「しつけのつもり」は親の言い訳にすぎません。子供の立場に立つて考え、虐待被害にあっている子どもの早期発見をお願いします。

近所にこのような子どもや保護者はいませんか。

○子どもの泣き声や助けを求める声が頻繁に聞こえる
○子供の身体に不自然な傷が多い

○子供が親を異常に怖がる、顔色をうかがっている
○子どもの身体や衣服が汚れている

○子供のいる前で親がよく喧嘩をしている

○子供を長時間放置して外出する

○子供を可愛がっていない、関わりを持とうとしない

○家の中にゴミが散乱し異臭がする、など

児童虐待の疑いを感じたら、迷わず児童相談所（TEL 189）・警察・市区町村に連絡してください。匿名でも構いません。あなたの連絡が児童虐待から子供たちを救うことになります。

ピンときたら110番

■指名手配被疑者検挙にご協力

全国警察の総力を挙げて指名手配被疑者の追跡捜査を行っています。一人でも多くの指名手配被疑者を早期に検挙するためには、皆さまのご理解とご協力が欠かせません。

逃走中の指名手配被疑者に関する情報は、どんな些細なことでも110番又は最寄りの警察署・交番・駐在所に連絡をください。

北竜町の事件・事故の発生状況（9月末現在）

犯罪の発生件数

	事務所 荒らし	倉庫 荒らし	空き巣	車上 狙い	その他	合計
平成30年	0	0	1	0	0	1
平成29年	0	0	0	2	0	2

交通事故の発生件数

	人 身 事 故	物 損 事 故
平成30年	1	平成30年 36
平成29年	0	平成29年 61

町民が町外で
第1当事者となった
人身事故件数

平成30年	2
平成29年	2

◆成人式の開催について

今年度の成人式を下記の通り開催します。
式典のご案内は、下記の対象者へ
11月中旬頃に送付します。

と き：平成31年1月5日（土）午後2時～
ところ：北竜町公民館大ホール

1. 北竜町に住民登録されている新成人者
（平成10年4月2日～11年4月1日生まれの方）
2. 北竜町出身で現在町外に居住されている方
（ご家族が北竜町に在住されている方）
3. 本人が中学校卒業時まで在籍していた方

※1～3に該当せず、以前本町に居住していた方で式典
に出席を希望される方は、教育委員会へご連絡ください。

【問い合わせ先】
教育委員会社会教育係 TEL 0164-34-2553

また一戸子の元へ遣る雁渡し
饒舌な花野の風と待ち合わせ
かつて母育てし小菊百箇日
五十年黄金の稲穂に魅せられて
里山の匂がもたらす鰯雲
ロずさむ母のぬくもり稲穂かな
秋苗窓の大きな理髪店
コンバインたちまち稲が米になり

山本玲子
阿部れい子
吉尾広子
山岸正俊
山下好晴
佐光久美子
杉本隆文
高田紀子

春夏秋冬

国民年金

社会保険料(国民年金保険料) 控除証明書が発行されます

～年末調整・確定申告まで大切に保管を～

- 国民年金保険料は、所得税及び住民税の社会保険料控除の対象になります。
- 社会保険料控除を受けるためには、納付したことを証明する書類の添付が必要です。
- ご家族の方の国民年金保険料を納付した場合も納付された方の申告に加えることができます。

■保険料納付と社会保険料(国民年金保険料) 控除証明書の送付時期

国民年金保険料の納付	控除証明書の送付
平成30年 1月 1日～10月 1日までの納付	平成30年11月上旬
平成30年10月 2日～12月31日までに今年初めて納付	平成31年 2月上旬

※ただし、9月下旬から10月上旬にかけてコンビニエンスストアで保険料を納付された一部の方は、11月中旬に「社会保険料(国民年金保険料) 控除証明書」を送付する予定です。

「社会保険料(国民年金保険料) 控除証明書」についての照会は、控除証明書のハガキに表示されている電話番号にお問合せ下さい。

裁判員制度について

●裁判員候補者名簿ができるまで

裁判員候補者名簿は、市区町村の選挙管理委員会が選挙人名簿からくじで無作為抽出した名簿を基に、全国の地方裁判所で作成されます。

平成31年の名簿に登録される人数は、全国で23万3300人です(選挙人名簿登録者全体に占める割合は、約455人に1人)。

●裁判員候補者名簿記載通知について

平成31年の裁判員候補者名簿に登録された方には、本年11月中旬に名簿に登録されたことのお知らせ(名簿記載通知)をお送りします。この通知は、来年2月頃から約1年間に裁判所にお越しいただく、裁判員に選ばれる可能性があることを事前にお伝えし、あらかじめ心づもりをしていただくためのものです。この段階では、まだ具体的な事件の裁判員候補者に選ばれたわけではありませんので、すぐに裁判所にお越しいただく必要はありません。

裁判員制度にご理解、ご協力をお願いします。

診療所 だよ



No. 243
診療所長 浦本幸彦

ささ じだい 支えあう時代

秋晴れの日は暖かく、真つ青な青空の下、木々の緑や紅葉に心奪われます。大変気持ちの良いもので大好きです。でも幸せな時間はそう長くはありません。そろそろ雪の季節が訪れようとしています。今季は除雪が大変でありますように。そりやないか。

さて今月の話題ですが、以前もお話したことがある「お世話の受け方」についてです。今の日本は高齢化社会です。本当に実感します。僕が北竜町にきた20年前には90歳以上の方は数えるほどしかいませんでした。でも今は90歳以上の方はゴロゴロいます。(ゴロゴロはなんか不適切ですね。たくさんいらつしやるという表現です)

特老で石を投げれば90歳以上に当たります。(老人に石を投げてはいけません。これもたくさんいらつしやるという表現です)

医療の進歩、生活の向上、福祉の充実など多くの要因が長生き社会を支えていると思われまふ。そんな高齢化社会

では健康で自立した生活を送ることを目標としたいのですが、現実には医療や介護が必要になる高齢者がほとんどです。医療や福祉のサービスを提供する側、受ける側はどのような変化が求められているのでしょうか。

昔は無かった公的サービスも今では当たりまえになっています。ホームヘルプサービスやデイサービス、送迎サービス、訪問看護に訪問診療など様々なサービスが出来ています。提供する側は、必要な支援なら新しい事でもドンドン取り入れていく姿勢があります。また現在実施している支援についても利用者が満足していく活用を目指しています。

一方、利用する側はどうでしょう。現場としては利用者さんの意識改革がまだなされていないと感じました。どういうことかと言うと、高齢者の皆様は慎ましいと言いますか、遠慮がちと言いますか「なるべくなら人の世話にはなりたくない。特に家の者には迷惑を掛けたくない」と

いう奥ゆかしい思惑があるようです。言いたいことはわかります。立派な志です。しかし(ここから厳しい事を言いますよ)正しい自己評価が出来ていないでしょうか? ご自分の置かれている状況を冷静に客観的に判断出来るのでしょうか? 理想や希望ばかりでは単なるわがままになってしまいます。

昔と比べて皆さん、長生きです。健康寿命も延びています。でも弱ってきます。

この時代は支えあう時代です。お世話を受ける方は遠慮なく受けてください。あなたが支援を受ける事でご家族や若い世代の人達も年齢を重ねて来た時に、遠慮なく受ける事が出来ます。お世話をすることはプロにとっても家族にとっても迷惑な事ではありません。だっていずれ誰もが通る道ですから。

支援を受けたら、「ありがとうございます」「うれしう」と答えてください。お世話した方が喜びます。若い人達に支えあうことを伝授してやって下さい。

北竜町立診療所

午後休診日のお知らせ

11月7日(水)、28日(水)は、午後3時より浦本先生が深川市において介護認定審査会に出席のため、午後より休診となります。午前中は診察を行っています。

子どもと高齢者のふれあい事業 「ふれあい農園収穫祭」を実施

5月末に種を蒔いた野菜が収穫時期を迎え、9月1日に、子どもと高齢者のふれあい事業「ふれあい農園収穫祭」を実施しました。

日照不足などにより、中には未成熟の作物もありましたが、子ども達と推進委員さんで協力しながら、じゃがいもや玉ねぎ、枝豆などを収穫。その後は体育館でレクリエーションを楽しんだ後、収穫した野菜を女性推進委員さんに調理していただき、カレーライスや、かぼちゃ団子などを皆で美味しく頂きました。



ひまわり大学9月講座を実施

9月13日に、ひまわり大学9月講座を実施しました。今回は、株式会社雪印メグミルクより桔梗原佐和子氏をお招きし、「骨・カルシウムセミナー」と題して講演いただきました。

初めに、自分が前日に食べた食事3食分のカルシウム量を計るゲームを行い、その後、カルシウムの摂取量について講義をしていただきました。学生達は、日頃のカルシウム摂取について、食事量が適量なのかを知ることでもでき、充実した講演となりました。



公民館・改善センター 図書館・郷土資料館の休館日

11月5・12・19・26日／12月3日（毎週月曜日）
臨時休館日11月1（木）・2（金）・3（土）（文化祭のため）
※図書館・郷土資料館は11月1日～3日も利用できます

図書館・郷土資料館の開館時間

火～土曜日 9:00～18:00／日曜日 9:00～17:00

爽やかラジオ体操が終了しました

6月11日から9月14日までの約3ヶ月、全79日間の日程で、公民館前において、爽やかラジオ体操が開催されました。

期間中は雨の日を除き、毎朝6時30分より子どもから高齢者まで幅広い年代の皆さんが顔を合わせ毎日の健康づくりの一環として体を動かしました。



秋のフットパスを実施

9月15日に秋のフットパスが開催され、25名の参加者が、それぞれ健康維持や体力作りなどの目標を持って、サンフラワーパーク北竜温泉から金比羅公園に至る往復約10kmのコースを歩きました。

紅葉を楽しむにはまだ少し早い時期の開催でしたが、出発時の霧も次第に晴れ、爽やかな青空の下、自然の美しさを存分に感じながら歩くことができました。



生涯学習カレンダー

月日	行事名	場所	時間
11/2（金）	町民文化祭 作品展（～3日）	公民館・改善センター	9:00～
	ダンス同好の集い	公民館	13:30～
	ノースドラゴンヒーローショー	改善センター	17:30～
	親子映画鑑賞会	改善センター	18:00～
11/3（土）	町民文化祭 芸能発表会	改善センター	10:00～
	チャリティバザー	公民館	10:30～
11/4（日）	ひまわりPG場クローズ	ひまわりPG場	17:00～
11/5（月）	北竜町民ラストコールPG大会	ひまわりPG場	8:15～
11/15（木）	ひまわり大学講演会	公民館	10:00～
11/25（日）	全町女性レクリエーション大会	改善センター	9:30～

図書館から新刊のお知らせ

- ・人間に向いてない 黒澤 いづみ
 - ・愛は味噌汁 山口 恵子
- 他多数の新刊が入りましたのでお知らせします。

わが家のひまわり

食べることが大好き♡
これからお姉ちゃんと仲良く
遊んでね☆

父 佐藤 綾人 さん
母 仁美 さん



佐藤 朱ちゃん
あかね
平成29年10月29日生まれ

我が家のアイドル！
お兄ちゃん達と元気に遅しく育っ
てね！

父 藤原 公平 さん
母 希織 さん



藤原 絵麻ちゃん
えま
平成29年10月30日生まれ

戸籍の窓口

■ご結婚おめでとう

和本町 太田 浩暉 さん
深川市 中里 美穂 さん

■お誕生おめでとう

桜岡 辻 咲花ちゃん
えみか
(9月5日)
英昭さん・圭子さん

■お悔やみ申し上げます

西川 中村 清治 氏 98歳
(9月13日)
美葉牛 浅木 登 氏 79歳
(9月20日)
三谷 川上 スズ 氏 97歳
(9月25日)
和本町 辻井 セツ子 氏 90歳
(10月5日)



ご厚志
ありがとうございました

生前のお礼として

社会福祉協議会へ

和東町 高田 健太郎 様

西川 中村 豊 様

碧水 北清 勝美 様

和本町 北島 進 様

美葉牛 浅木 千代美 様

三谷 川上 慎二 様

札幌市 辻井 久幸 様

寄付

社会福祉協議会へ

和本町 立川 敏昭 様

永楽園へ

碧水 北清 勝美 様

和 北島 進 様

西川 中村 豊 様

三谷 川上 慎二 様

まちの動き

10月1日現在(前月比)

世帯数 841世帯(-2)

人口 1,872人(-9)

男 895人(-4)

女 977人(-5)

(外国人含)